

整形外科再開のお知らせ

12月12日(火)より整形外科の診療を再開致します。毎週火曜日午前の診療となります。

くらしと健康

No. 674 2023年
1部60円 12月号
友の会会員は会費に含まれています
発行 東京勤労者医療会代々木病院
院長 河邊 博正
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-7
TEL 03(3404)7661
http://www.tokyo-kinikai.com/yoyogi



初めて病院内で友の会総会

いのち・暮らしを守る政治への転換を求めます。 地域のみなさんとの共同をつよめ “地域まるごと健康づくり”を職員といっしょにとりくみ 友の会を大きく強くするため力をつくします

伊香事務局長が一年間の活動をスライドで紹介。特に、コロナ禍を経て、活動の再開への一年だったことを報告しました。4年ぶりに健康講座

スライドで活動報告

最初に布施会長が「今年には代々木病院も加盟する全日本民医連の70周年の年です。代々木病院は1946年に代々木病院



布施会長



河邊院長

10月28日、代々木病院東館3階で代々木健康友の会第56回定期総会が開催されました。コロナ感染が減少傾向にあるなかですが、病院の共同組織ということもあり、初めて病院内で時間短縮での実施となりました。来賓の方々にもご遠慮いただき、大変失礼しました。代々木病院の河邊院長、澤田事務局長には最後まで参加いただきました。今後、コロナが収束し、通常通りの総会開催ができることを祈願しております。



下理事長

の前身・代々木診療所を開設して77年、無差別平等の医療を貫いてきた輝かしい歴史があります。さらに前進させるため

東京勤労者医療会理事長の下(しも) 正宗先生からご挨拶をいただき、「勤医会の全体の動きの中では、今、東葛病院がセンター病院としてい

に、友の会は、仲間を増やして、地域の人たちと協力して、安心して住み続けられる街づくりのために病院とともに歩んできたと思っていま

いる頑張っています。しかし非常に厳しい状況になっております。法人全体の代々木病院のスタッフも非常に頑張っていて医療活動をしています。コロナの後に患者さんが病院の利用の仕方いろいろ工夫してきています。そういう中では改めて共同組織の皆さんと一緒に勤医会の医療活動を支えていただきたい」と訴えました。

代々木病院の河邊博正院長からもご挨拶をいただきました。(大要は3面に掲載)

を開催、「身近な病院でありつづけた」と講演した河邊院長に共感が広がりました。また、5年ぶりとなる健康まつりに多くの方々が集い、盛り上がりました。

友の会の活動も徐々に戻りつつあります。鳩森神社で実施していた「ころぼん体操」は病院の協力もあり、屋内で毎週実施となっています。また、屋外の活動では、新たな企画としてころぼんサークル、これまでの歩きカメラ、歩こう会、歴史探訪などもおこなって

のお願いも寄せられています。平和と暮らしの問題でも力をつくす決意を述べました。

コロナワクチンの予約 (3面に続く)

総会に参加されたみなさん、お忙しいなかありがとうございました。

総会案内とともにお願いしたアンケートにご協力をいただいたみなさん、ありがとうございました。病院への要望、意見については、すべて病院に報告します。また、友の会へのご意見などについては今後に生かしていきます。今後とも、友の会活動へのご支援をお願いいたします。

千駄の萱

先週末で夏や猛暑日や云々、これから秋です。ねと同僚たちと話していたのに、今週は

師走並みの冷え込みと来た。最近、春や秋がどんな短く感じるのには四季を楽しむ余裕をなくした自分だけではあるまい。これからクリスマスだの正月だの華やかな話題がテレビなどでひっきりなしに流されるだろうが、それとは裏腹に「試練の年末」を迎える人もいる。一時的とはいえども行われていたコロナを理由にした様々な社会的サポートが軒並み終了しているからだ。▼年末年始に行われるであろうポランテアの炊き出しには、いったい何人ならぶだろうか。その横を和装で着飾った初詣客が闊歩していく様は残酷なコントラストに映る▼そうこう考えたところに「重点支援地方交付金の追加支給閣議決定」の報がきた。「低所得世帯支援枠を追加的に拡大することにも、(中略)物価高に最も切実に苦しんでいる低所得者には、迅速に支援を届ける。住民税非課税世帯1世帯当たり合計10万円を目安に支援を行う」という。切実に苦しんでいるのがわかってんなら、取らなきゃいいのに消費税。

施設・医療機器充実のために 資金募集にご協力ください 地域協同基金・寄付金・特定協力借入金募集のご案内

資金募集要項

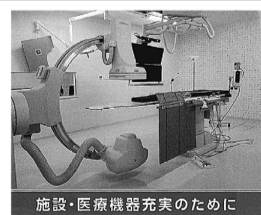
- 寄付金
 - ・東京勤労者医療会の医療・介護内容の充実のために活用させていただきます。
- 地域協同基金(無利息・無期限)
 - ・出資金のように安定した資金として経営基盤を支えるものです。
 - ・ご返済は共同組織を脱退したとき、その他申し出があった場合に行います。
 - ・一口金額の制限はありませんが、千円単位でお願いします。
- 特定協力借入金(有利息:年利0.8% 期間5年)
 - ・募集期間:2023年10月1日~2025年9月30日
 - ・一口:1万円~500万円(1万円単位)

応募方法

- *寄付金はどなたでも応募できます。
- *地域協同基金・特定協力借入金は勤医会の病院・診療所の友の会員と家族および職員と家族のみ応募できます。
- *申込書が届き、入金を確認できしだい、「証書」をお送りします。

申込書送付先(お問い合わせ)

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-12-12
東京勤労者医療会経理部
電話03(5366)6893 FAX03(5366)6423



施設・医療機器充実のために

資金募集にご協力ください

